



# Cisco UCS Central への Cisco UCS ドメインの登録

この章は、次の項で構成されています。

- [Cisco UCS ドメインの登録, 1 ページ](#)
- [Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシー解決, 2 ページ](#)
- [Cisco UCS Central への Cisco UCS ドメインの登録, 4 ページ](#)
- [Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシー解決の変更, 5 ページ](#)
- [Cisco UCS Manager での Cisco UCS Central 登録プロパティの設定, 5 ページ](#)
- [Cisco UCS Central からの Cisco UCS ドメインの登録解除, 6 ページ](#)

## Cisco UCS ドメインの登録

データセンター内の Cisco UCS ドメインの一部またはすべてを Cisco UCS Central が管理するように設定できます。

Cisco UCS Central に Cisco UCS ドメインを管理させる場合、そのドメインを登録する必要があります。登録するときに、Cisco UCS Central と Cisco UCS Manager でそれぞれ管理するポリシータイプやその他の設定（バックアップやファームウェアなど）を選択する必要があります。Cisco UCS Central によって、登録されたすべての Cisco UCS ドメインで同じタイプのポリシーおよび設定を管理するか、または登録された各 Cisco UCS ドメインに異なる設定を行うこともできます。

Cisco UCS Central に Cisco UCS ドメインを登録する前に、以下を実行します。

- Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の両方において NTP サーバおよび正しいタイムゾーンを設定し、それらが同期していることを確認します。Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の日時が同期していないと、登録に失敗する可能性があります。
- Cisco UCS Central のホスト名または IP アドレスの入手
- Cisco UCS Central を導入したときに設定した共有秘密の取得

# Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシー解決

Cisco UCS Central で登録する各 Cisco UCS ドメインでは、特定のポリシーおよび設定を管理するアプリケーションを選択できます。このポリシー解決は、同じ Cisco UCS Central に登録したすべての Cisco UCS ドメイン で同じである必要はありません。

これらのポリシーおよび設定を解決するには、次のオプションを使用します。

- [Local] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
- [Global] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。



(注)

Cisco UCS Central のポリシー解決オプションは、Cisco UCS Manager のすべてのバージョンでサポートされているわけではありません。使用している Cisco UCS Manager のバージョンがサポートされている最も古いリリースよりも前のバージョンである場合、該当しない場合でも、値がグローバルとしてポリシー解決画面に表示される場合があります。

次のテーブルには、Cisco UCS Manager または Cisco UCS Central のいずれかで管理するように選択できるポリシーと設定のリストを示します。

名前	サポートされている最も古いリリース	説明
Infrastructure & Catalog Firmware	2.1(2)	機能カタログとインフラストラクチャファームウェアポリシーが、Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central から取得されるかを決定します。
タイムゾーン管理	2.1(2)	タイムゾーンと NTP サーバの設定が Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、Cisco UCS Central から取得されるかを決定します。
Communication Services	2.1(2)	HTTP、CIM XML、Telnet、SNMP、Web セッション制限、管理インターフェイスモニタリングポリシー設定を、Cisco UCS Manager でローカルに定義するか、または Cisco UCS Central で定義するかを決定します。
グローバル障害ポリシー	2.1(2)	グローバル障害ポリシーが Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。

名前	サポートされている最も古いリリース	説明
User Management	2.1(2)	認証およびネイティブ ドメイン、LDAP、RADIUS、TACACS+、トラスト ポイント、ロケールおよびユーザ ロールを Cisco UCS Manager でローカルに定義するか、または Cisco UCS Central で定義するかを決定します。
DNS 管理	2.1(2)	DNS サーバを Cisco UCS Manager でローカルに定義するか、または Cisco UCS Central で定義するかを決定します。
Backup & Export Policies	2.1(2)	フルステートバックアップポリシーおよびすべての構成のエクスポート ポリシーが、Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。
Monitoring	2.1(2)	Call Home、Syslog、TFTP Core Exporter 設定が、Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。
SEL ポリシー	2.1(2)	SEL ポリシーが Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。
電力割り当てポリシー	2.1(2)	電力割り当てポリシーが Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。
電源ポリシー	2.1(2)	電源ポリシーが Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。
Equipment Policy	2.2(7)	機器ポリシーが Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。
ポート設定	2.2(7)	ポート設定が Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。
Quality of Service (QoS) 設定	2.2(7)	QoS 設定が Cisco UCS Manager でローカルに定義されるか、または Cisco UCS Central で定義されるかを決定します。

# Cisco UCS Central への Cisco UCS ドメインの登録

## はじめる前に

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central の両方において NTP サーバおよび正しいタイムゾーンを設定し、それらが同期していることを確認します。Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の日時が同期していないと、登録に失敗する可能性があります。

## 手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [Admin] をクリックします。
- ステップ 2 [All] > [Communication Management] の順に展開します。
- ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。
- ステップ 4 [Actions] 領域の、[UCS Central] をクリックします。
- ステップ 5 [Actions] 領域で、[Register With UCS Central] をクリックします。
- ステップ 6 [Register with UCS Central] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
  - a) 次のフィールドに入力します。

名前	説明
[Hostname/IP Address] フィールド	<p>Cisco UCS Central が展開されている仮想マシンのホスト名または IP アドレス。</p> <p>(注) IPv4 または IPv6 アドレスではなくホスト名を使用する場合は、DNS サーバを設定する必要があります。Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていないか、DNS 管理が [local] に設定されている場合、DNS サーバを Cisco UCS Manager に設定します。Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていないか、DNS 管理が [global] に設定されている場合は、Cisco UCS Central で DNS サーバを設定します。</p>
[Shared Secret] フィールド	Cisco UCS Central を導入したときに設定された共有秘密（またはパスワード）

- b) [Policy Resolution Control] 領域の各フィールドで、次のいずれかのオプション ボタンをクリックします。
      - [Local] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
      - [Global] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。

c) [OK] をクリックします。

---

## Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシー解決の変更

### 手順

---

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [Admin] をクリックします。
- ステップ 2 [All] > [Communication Management] の順に展開します。
- ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。
- ステップ 4 [Actions] 領域の、[UCS Central] をクリックします。
- ステップ 5 [Policy Resolution Control] 領域の各フィールドで、次のいずれかのオプションボタンをクリックします。
- [Local] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Manager によって決定および管理されます。
  - [Global] : ポリシーまたは設定は、Cisco UCS Central によって決定および管理されます。
- ステップ 6 [Save Changes] をクリックします。
- 

## Cisco UCS Manager での Cisco UCS Central 登録プロパティの設定

### 手順

---

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [Admin] をクリックします。
- ステップ 2 [All] > [Communication Management] の順に展開します。
- ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。
- ステップ 4 [Actions] 領域の、[UCS Central] をクリックします。
- ステップ 5 [Status] 領域で、必要に応じて次を実行します。
- a) 使用する [Cleanup Mode] のラジオ ボタンをクリックします。  
次のいずれかになります。

- [Localize Global] : Cisco UCS ドメインが登録解除されると、Cisco UCS ドメインは Cisco UCS Manager にローカライズされます。ポリシーは Cisco UCS ドメインにとどまり、ポリシーの所有権は Cisco UCS Manager に対してローカルになり、Cisco UCS Manager の管理ユーザは変更を行えます。

(注) Cisco UCS ドメインを Cisco UCS Central に再登録する場合、Cisco UCS Central と Cisco UCS Manager の両方に存在するポリシーにより、ポリシーが不一致となる可能性があります。グローバルサービスプロファイルを作成し、関連付ける前に、ローカルポリシーを削除するか、ローカルポリシーをグローバルに設定します。

- [Deep Remove Global] : このオプションは、慎重に検討してから使用してください。Cisco UCS ドメインが登録解除されると、Cisco UCS ドメインのすべてのグローバルポリシーは削除されます。グローバルサービスプロファイルが存在する場合、これらは Cisco UCS Manager のローカル デフォルト ポリシーを参照し、次のいずれかの状況になります。

- ローカル デフォルト ポリシーが存在する場合、サーバは再起動します。
- ローカルデフォルトポリシーがない場合、サービスプロファイル関連付けは設定エラーで失敗します。

(注) Cisco UCS Central から登録解除すると、deep remove global のクリーンアップモードはグローバルな VSAN と VLAN を削除しません。これらは、必要に応じて手動で削除する必要があります。

- b) (任意) [Suspend State] チェックボックスをオンにします。

オンにすると、Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central から一時的に削除され、すべてのグローバルポリシーはローカルの同等のものに戻ります。すべてのサービスプロファイルは、現在の ID が維持します。ただし、グローバルプールは表示されなくなり、新しいサービスプロファイルからアクセスできません。

- c) (任意) [Acknowledge State] チェックボックスをオンにします。

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間の時間と整合性を表すイベント ID ストリームがスキューされるまたは不一致となる場合、Cisco UCS Manager は一時停止ステートを開始し、Cisco UCS Central から切断します。

このチェックボックスをオンにすると、Cisco UCS Manager および Cisco UCS Central 間の不整合を認知し、Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central を再接続できるようになります。

ステップ 6 [Save Changes] をクリックします。

## Cisco UCS Central からの Cisco UCS ドメインの登録解除

Cisco UCS ドメインから Cisco UCS Central を登録解除すると、それ以降 Cisco UCS Manager はグローバルポリシーの更新を受信しません。

## 手順

---

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [Admin] をクリックします。
  - ステップ 2 [All] > [Communication Management] の順に展開します。
  - ステップ 3 [UCS Central] ノードをクリックします。
  - ステップ 4 [Actions] 領域の、[UCS Central] をクリックします。
  - ステップ 5 [Actions] 領域で、[Unregister From UCS Central] をクリックします。
  - ステップ 6 確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
  - ステップ 7 [OK] をクリックします。
- 

Cisco UCS Central を使用して Cisco UCS ドメインを登録解除および登録した場合の影響の詳細については、「[Policy Resolution between Cisco UCS Manager and Cisco UCS Central](#)」を参照してください。

